# 中学歴史プリント（書き取り）
# 明治時代

名前 _____

得点 ／19

**問1** 津田梅子が女子教育を学ぶために留学した国はどこ？

**問2** 西南戦争の鎮圧後、士族による武力闘争から、政治改革を求めて言論で展開された運動を何という？

**問3** 明治時代に、日本の伝統的な美術を継承し、新しい芸術を育てるために設立された学校を何という？

**問4** 明治政府が輸出用の生糸の品質向上と増産を目指し、群馬県に設立した官営模範工場を何という？

**問5** 日本の徴兵制度や軍備拡張の大きな転換点となり、結果として国の財政負担が増大してその後の増税につながった対外戦争は？

**問6** 大日本帝国憲法に基づき開設された、日本の立法機関を何という？

**問7** 鉄鋼業や機械工業などの産業を育成し、国の経済力と軍事力を強化するために明治政府が掲げた目標を何という？

**問8** 『舞姫』の作者として知られ、ドイツへ軍医として留学した経験を持つ作家は誰？

**問9** 明治時代の工業化の進展により、輸入に頼っていた状況から国内で自給できるようになり、やがて輸出品へと変化した繊維製品を何という？

**問10** ポーツマス条約の内容に不満をもった国民が、東京で起こした暴動を何という？

**問11** 明治時代の日本の産業革命において、主に若い女性が過酷な長時間労働を強いられた場所はどこ？

**問12** 日清戦争後に日本が獲得した遼東半島を清に返還するよう、ロシアやフランスとともに日本に圧力をかけた出来事を何という？

**問13** 津田梅子が最年少の女子留学生として参加した、1871年に欧米へ派遣された使節団を何という？

**問14** 1894年に、イギリスとの間で条約改正交渉を行い、領事裁判権の撤廃に成功した外務大臣は誰？

**問15** 1875年に日本とロシアの間で結ばれ、千島列島と樺太の領有権を交換した条約を何という？

**問16** 鹿鳴館で欧米の外交官らを招いて行われた、近代化をアピールするための社交行事を何という？

**問17** 日本初の本格的な公害問題として知られる事件の原因となった栃木県の鉱山を何という？

**問18** 明治時代、足尾銅山から流れ出た鉱毒が原因で発生し、田中正造らが国に解決を訴えた日本初の本格的な環境問題を何という？

**問19** 武力による政治改革の試みである士族の反乱が鎮圧された後、言論を重んじる政治へと転換した運動を何という？

# 答え合わせ・解説

| | | |
|---|---|---|
| 問1 | 答え<br>アメリカ | 1871年、津田梅子はわずか6歳という年齢で岩倉使節団に同行し、アメリカへ渡りました。アメリカでの約11年間にわたる生活で、彼女は近代的な女子教育のあり方と女性の自立の精神を肌で感じ取りました。帰国後、この経験が彼女の教育活動の原点となりました。 |
| 問2 | 答え<br>自由民権運動 | 板垣退助らを中心に、国民が政治に参加する権利（民権）を主張し、議会の開設を強く求める自由民権運動が全国へ広がりました。各地で討論会や集会が開かれ、憲法草案の作成なども行われるようになりました。 |
| 問3 | 答え<br>東京美術学校 | 岡倉天心やアーネスト・フェノロサの協力のもと、1887年に東京美術学校が設立されました。ここでは日本の伝統的な日本画の技法を学びつつ、新しい時代の表現を模索する指導が行われました。 |
| 問4 | 答え<br>富岡製糸場 | 1872年に群馬県に設立された富岡製糸場は、フランス人技師を招き、当時の最新技術である器械製糸を採用しました。この工場は全国の製糸業者に対する模範工場としての役割を担い、日本の養蚕・製糸技術の近代化を強力に牽引しました。 |
| 問5 | 答え<br>日露戦争 | 1904年から1905年にかけて行われた日露戦争は、日本にとって国力をかけた総力戦でした。勝利をおさめたものの、膨大な戦費を調達するために政府は増税を行い、国民の生活に大きな負担をかけました。一方で、この戦争での勝利により、日本は列強の一角として国際的な存在感を強めることとなりました。 |
| 問6 | 答え<br>帝国議会 | 貴族院と衆議院の二院制で構成されました。衆議院議員は一定額以上の直接国税を納める満25歳以上の男子による選挙で選ばれました。予算の審議や法律の制定を行う権限を持っていましたが、政府の権限が強く、しばしば対立が見られました。 |
| 問7 | 答え<br>富国強兵 | 富国強兵は、殖産興業と並んで明治政府の最重要スローガンでした。徴兵令による軍備の近代化と、官営工場による重工業の育成が両輪となって進められました。 |
| 問8 | 答え<br>森鴎外 | 帰国後に発表された『舞姫』は、ドイツの地で愛と自らの志との間で苦悩する知識人の姿を描いています。鴎外は小説家であるだけでなく、陸軍の軍医総監としても活躍し、軍の衛生改善にも貢献しました。 |
| 問9 | 答え<br>綿糸 | 紡績業の発展により、日本国内で綿糸を大量に生産できるようになりました。これにより、輸入に頼っていた状態から脱却し、むしろ海外へ輸出するほどの主要な輸出品へと成長を遂げました。 |
| 問10 | 答え<br>日比谷焼き打ち事件 | 講和会議の結果、賠償金が全く得られないことが明らかになると、国民の怒りは頂点に達しました。1905年、東京の日比谷公園で行われた反対集会が暴動化し、警察署や交番が焼き打ちされる日比谷焼き打ち事件が発生しました。東京に戒厳令が敷かれるほどの大騒動となりました。 |
| 問11 | 答え<br>紡績工場 | 紡績工場は、綿を糸にするための大型の紡績機械が並ぶ近代的な工場でした。効率を追求するあまり、主に農村から集められた若い女性たちが、非常に低い賃金で1日10時間を超える長時間労働を強いられました。 |
| 問12 | 答え<br>三国干渉 | ロシアはフランス・ドイツを誘い、日本に対して領土の返還を強く求めました。当時の日本の軍事力では、三カ国を同時に相手にすることは不可能であったため、日本は渋々ながら遼東半島を清に返還しました。 |
| 問13 | 答え<br>岩倉使節団 | 岩倉具視を全権大使とする岩倉使節団には、後に教育界で活躍する津田梅子や大山捨松ら、5人の女子留学生も同行しました。彼女たちはアメリカで長期間学び、近代的な知識や文化を吸収して帰国しました。 |
| 問14 | 答え<br>陸奥宗光 | 陸奥宗光は外務大臣として、日英通商航海条約を調印し、日本を苦しめていた不平等条約の一つである領事裁判権の撤廃を実現しました。 |
| 問15 | 答え<br>樺太・千島交換条約 | 樺太・千島交換条約は、千島列島を日本領、樺太をロシア領とすることで両国間の領土問題を解決した条約です。この合意により、日本は北方の防衛や漁業権の確保における境界をはっきりとさせることができました。 |
| 問16 | 答え<br>舞踏会 | 外務卿の井上馨が建築した鹿鳴館において、西洋式の夜会や舞踏会が頻繁に開催されました。日本の要人や外交官が洋服を着て参加し、西洋風の生活様式を模範として披露しました。 |
| 問17 | 答え<br>足尾銅山 | 銅の採掘が急激に増えた結果、鉱毒を含んだ水が渡良瀬川に流れ出し、下流の農地や村々に甚大な被害を与えました。これが日本初の公害問題となった「足尾銅山鉱毒事件」です。作物や人体に悪影響が出たため、農民たちは激しい反対運動を展開しました。 |
| 問18 | 答え<br>公害事件 | 栃木県の足尾銅山から流出した鉱毒により、渡良瀬川周辺の田畑が汚染され、住民が苦しみました。田中正造は、国会で何度もこの問題を追及し、被害者と連携して国に解決を求めました。これは日本初の本格的な環境被害として記録されています。 |
| 問19 | 答え<br>自由民権運動 | 板垣退助らが「国会開設の建白書」を提出したことをきっかけに全国へ広がりました。国民が政治に参加する「国会開設」や「憲法制定」を強く訴え、各地で演説会などが開かれました。 |